



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月9日

上場会社名 株式会社ジオホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結蔵  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部GM (氏名) 梶田 義章 TEL 052-350-5711  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	158,578	14.9	3,623	△20.9	3,897	△20.6	1,229	△54.4
2020年3月期第2四半期	138,048	4.1	4,581	△37.4	4,906	△40.1	2,696	△45.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,240百万円 (△54.1%) 2020年3月期第2四半期 2,700百万円 (△45.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	28.99	28.92
2020年3月期第2四半期	61.73	61.62

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	163,152	75,575	46.1
2020年3月期	144,702	75,016	51.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 75,198百万円 2020年3月期 74,678百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2021年3月期	—	17.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	△1.7	6,000	△40.1	6,400	△40.5	3,200	△16.8	75.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	43,929,988株	2020年3月期	43,929,488株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,530,536株	2020年3月期	1,530,536株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	42,398,953株	2020年3月期2Q	43,677,488株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

当第2四半期連結累計期間における事業環境は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言解除後も経済活動に自粛・停滞ムードが漂い続けるものであります。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、店舗営業時間の短縮対応、従業員のマスク着用、アルコール消毒等を関係機関からの指針に従って実施し、お客様・従業員の安全に十分に配慮しながら商品・サービスの提供を行い、「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、様々な取り組みを続けております。

営業概況といたしましては、レンタルの巣ごもり需要は6月以降急速に縮小し当第2四半期では前期実績を下回る売上推移となり、物品販売については粗利率の低い新品ゲーム機本体を中心とした新品商材が売上高のみをけん引するという状態でありました。また、セカンドストリートを中心とするリユース系リユース商材についても外出自粛の影響を受け、来店客数・買取持ち込み数の減少等の影響が継続したこともあり、特に主力のリユース衣料の不調が続きました。これらの結果、売上高は158,578百万円と前年同期を上回りましたが、キャッシュレス決済の増加に伴う販売手数料と来店誘引のための広告宣伝費・販売促進費等販売費の増加、店舗出店に伴う人件費増加、新規フォーマット店舗開発関係費用等販売管理費の増加等を賄いきれず、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前期実績を下回る結果となりました。

新型コロナウイルスの影響の鎮静化にはまだ相当程度の期間を要するものと想定しておりますが、ゲオショップの店舗網の閉店を含めた再構築と並行して、鎮静化後の経済回復を見据えてセカンドストリートを中心とした出店は継続して行ってまいります。リユース市場の深耕を継続し、また実店舗以外でも市場の成長が続きますインターネットを介した販売・サービスの提供について、オンラインサイト・アプリによる情報提供、買取り手法や集客施策等、お客様のニーズに対応する様々な販売・買取の機会を増やすことで、当社グループのサービスをより簡便にご利用頂ける環境整備を進めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高158,578百万円(前年同期比14.9%増)、営業利益3,623百万円(前年同期比20.9%減)、経常利益は3,897百万円(前年同期比20.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,229百万円(前年同期比54.4%減)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

( ) 内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店	代理店	F C店	合計
ゲオグループ店舗数	1,725 (△3)	98 (+1)	104 (△9)	1,927 (△11)
メディア系店舗	1,028 (△25)	98 (+1)	51 (△9)	1,177 (△33)
ゲオモバイル(単独店舗)	21 (△4)			21 (△4)
リユース系店舗	636 (+18)		53 (0)	689 (+18)
OKURA TOKYO	13 (+6)			13 (+6)
ウェアハウス	12 (△1)			12 (△1)
オフプライス・ストア	5 (0)			5 (0)
その他	31 (△1)			31 (△1)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. メディア系店舗は家庭用ゲームの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号:ゲオ、ゲオモバイル、ゲオスピード)をカウントしています。

3. ゲオモバイルはメディア系店舗に併設されていないモバイルショップを指します。

4. リユース系店舗は衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗(屋号:セカンドストリート、スーパーセカンドストリート、セカンドアウトドア、ジャンブルストア等)をカウントしています。

5. 前連結会計年度はその他にカウントしておりましたOKURA TOKYOとオフプライス・ストア(屋号: Luck・Rack CLEARANCE MARKET)を単独表示に変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は108,346百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,688百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が2,922百万円減少しましたが、現金及び預金が19,101百万円増加したことによるものであります。固定資産は54,805百万円となり、前連結会計年度末に比べ238百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物(純額)が693百万円増加しましたが、有形固定資産のその他(純額)が1,054百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、163,152百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,449百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は43,561百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,328百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が6,000百万円、未払法人税等が779百万円、1年内返済予定の長期借入金が612百万円増加したことによるものであります。固定負債は44,015百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,562百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が8,700百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、87,577百万円となり、前連結会計年度末に比べ17,890百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は75,575百万円となり、前連結会計年度末に比べ558百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1,229百万円及び剰余金の配当720百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は46.1%（前連結会計年度末は51.6%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ18,072百万円増加し、53,739百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は7,291百万円（前年同四半期は3,209百万円の増加）となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益が3,701百万円、減価償却費が2,541百万円、レンタル用資産減価償却費が2,456百万円、売上債権の減少額が2,302百万円ありましたが、たな卸資産の増加額が1,452百万円、レンタル用資産取得による支出が1,745百万円、法人税等の支払額が1,212百万円ありましたがが主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は3,720百万円（前年同四半期は6,658百万円の減少）となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出が2,688百万円ありましたがが主な要因であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、増加した資金は14,521百万円（前年同四半期は1,436百万円の減少）となりました。

これは、短期借入金の純増額が6,000百万円、長期借入れによる収入が11,000百万円ありましたが、長期借入金の返済による支出が1,687百万円、配当金の支払額が720百万円ありましたがが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月11日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,598	51,699
受取手形及び売掛金	10,080	7,157
商品	38,186	39,580
その他	8,901	10,013
貸倒引当金	△108	△105
流動資産合計	89,658	108,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,647	14,341
その他(純額)	15,884	14,830
有形固定資産合計	29,532	29,171
無形固定資産	1,885	2,097
投資その他の資産		
敷金及び保証金	16,490	16,808
その他	8,090	7,705
貸倒引当金	△955	△977
投資その他の資産合計	23,626	23,536
固定資産合計	55,044	54,805
資産合計	144,702	163,152
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,039	10,733
短期借入金	5,000	11,000
1年内返済予定の長期借入金	3,737	4,350
未払法人税等	1,268	2,047
賞与引当金	2,155	2,307
その他	11,032	13,122
流動負債合計	34,233	43,561
固定負債		
長期借入金	25,956	34,656
資産除去債務	6,505	6,587
その他	2,991	2,771
固定負債合計	35,453	44,015
負債合計	69,686	87,577
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,969	8,970
資本剰余金	3,382	3,382
利益剰余金	64,218	64,726
自己株式	△1,999	△1,999
株主資本合計	74,569	75,079
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113	123
繰延ヘッジ損益	△3	△2
為替換算調整勘定	△0	△1
その他の包括利益累計額合計	108	119
新株予約権	338	376
純資産合計	75,016	75,575
負債純資産合計	144,702	163,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	138,048	158,578
売上原価	78,083	95,061
売上総利益	59,965	63,516
販売費及び一般管理費	55,383	59,893
営業利益	4,581	3,623
営業外収益		
不動産賃貸料	342	395
受取保険金	54	196
その他	338	348
営業外収益合計	736	939
営業外費用		
不動産賃貸費用	188	315
その他	222	350
営業外費用合計	411	666
経常利益	4,906	3,897
特別損失		
関係会社株式評価損	-	158
減損損失	107	36
特別損失合計	107	195
税金等調整前四半期純利益	4,799	3,701
法人税、住民税及び事業税	1,896	2,315
法人税等調整額	206	156
法人税等合計	2,102	2,472
四半期純利益	2,696	1,229
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,696	1,229

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,696	1,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	10
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△12	△0
その他の包括利益合計	4	11
四半期包括利益	2,700	1,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,700	1,240



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,799	3,701
減価償却費	2,267	2,541
レンタル用資産減価償却費	2,846	2,456
受取利息及び受取配当金	△18	△41
支払利息	76	117
売上債権の増減額(△は増加)	△158	2,302
たな卸資産の増減額(△は増加)	△806	△1,452
レンタル用資産取得による支出	△2,311	△1,745
仕入債務の増減額(△は減少)	2,076	320
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	△913	356
その他の資産の増減額(△は増加)	△840	△895
その他	△603	926
小計	6,413	8,587
利息及び配当金の受取額	9	33
利息の支払額	△76	△117
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,137	△1,212
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,209	7,291
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,984	△2,688
貸付けによる支出	△646	△74
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,040	-
その他	△987	△957
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,658	△3,720
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△400	6,000
長期借入れによる収入	3,500	11,000
長期借入金の返済による支出	△2,348	△1,687
配当金の支払額	△748	△720
自己株式の取得による支出	△1,414	-
その他	△24	△70
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,436	14,521
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,889	18,072
現金及び現金同等物の期首残高	38,774	35,666
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	81	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,966	53,739

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。